

“あつたらいいな”の子育て支援

パレット通信

新しい事、スタート！

発行 NPO 法人ワーカース・コレクティブパレット
発行責任者 山田範子
横浜市青葉区市ヶ尾町 1167-3 メゾンラフォーレ 105
TEL/FAX 045-975-2309
Email:palette2000@gaea.ocn.ne.jp
URL:http://www.palette2000.com
2014年8月10日発行



福島の地に立って

あの震災から3年、長いのか短いのか分かりませんが、これまでパレットのメンバーがお祭り等で集めた義援金を直接現地で活動している方にお届けしたくて、5月の連休に福島県南相馬市に出かけました。

南相馬市は福島県の北東部海岸沿い、新幹線福島駅からは現在まだ開通していない常磐線の代行バスで放射能濃度が高いと言われている飯館村を通って行ったところに位置しています。

現地では震災後南相馬で子どもたちの今後を考えて立ち上げられた「NPO 法人南相馬こどものつばさ」の事務局の方に紹介して頂いた「ベテランママの会代表：番場さち子さん、よつば保育園副園長：近藤能之さん、南相馬こどものつばさ代表：西道典さん」から震災当時の様子やその後の団体としての取組等のお話を聴かせて頂きました。

「被災した子どもたちはこの経験を語らなければならない」「まだ海には足を運べない」「三年間という月日はやる気も機械も錆びつかせてしまった（米作りに関して）」など…。一つひとつの言葉は非常に重いもので、次の言葉が出てきませんでした。

現地で除染作業に携わっている方が車で津波被害にあった地、原子力発電所の崩壊で人が常駐して生活できなくなった地を案内してくれました。瓦礫を整理して何も無くなった場所、「町」から人が居なくなり線路には雑草が茂っている駅、毎日放射能測定器と共に過ごす生活。計り知れない不安と共に日常を過ごされていることを肌で感じてきました。

今後私たちは何を思っ何をしたいかなくては行けないか、大切なものを見失わないよう行動していきましょう。



かろうじて残った家は…

第10回 パレット総会

第10回パレット総会が5月18日に行われました。

44名の出席者と共に、平成25年度の活動報告と平成26年度の活動方針を検討しました。

今年は、地域子育て支援拠点ラフォーレに「横浜子育てサポートシステム青葉区支部移管」という大きな事業も控えていますが、直接訪問できるという利点を活かして子育て支援の充実を図っていききたいと考えています。



パレットは介護保険が始まった2000年に、「子育ても社会全体で見守っていききたい」と子育ての社会化を目指して「子どもミニディサービスまーぶる」を作りました。

あれから15年、子ども・子育て三法が制定され、制度が大きく変わろうとしています。全ての子育て家庭のために、子育てが社会保障の一つとして位置づけられたことは本当に嬉しいことです。地域子育て支援の詳細はこれから決まっていく部分ですので、注視して意見を出していきたいと考えています。

パレットはこれからも目の前の親子に寄り添い、妊婦さんから思春期までの切れ目のない子育てを応援していきたいと思いません。又、総会後には、パレットが切望していた福島の「ベテランママの会」の番場さち子さんから震災時とその後の様子をお話していただきました。



震災当日は卒業式で記念写真を撮りましたが、この子はもういません」と淡々とお話されたお姿が忘れられません。「パレットは継続して応援していきます」と今まで集めた義援金を手渡しました。



子どもミニディサービス まーぶる
障がいがあってもなくても、理由を問わずお預かりする保育室です。



パレット家庭の保育室 なないろ
認可保育園待機のお子さんをお預かりする、少人数で家庭的な保育室です。



横浜市補助事業 いるくらぶ
放課後の子ども達の安心安全を守り、一人一人がホッとできる学童クラブです。



ぴよぴよ

昨年4月からぴよぴよのスタッフになった私が、今年度は責任者としてスタートして、3か月。昨年初めてぴよぴよに、入った時から、何も分からない私にスタッフ、ボランティアのみなさんはもちろんのこと利用者の方にもいろいろ教えていただきながら、今に至っています。

そんなあたたかいぴよぴよを、子育て当事者の親子だけでなく、一人でも多くの地域の方々に知っていただきたいと思います。

今年度から新しく地域の方にボランティアに入って頂いています。今後も様々な年代の方に、ぴよぴよに関わっていただき、子育て当事者の親子だけではなく、ぴよぴよがその方々の居場所になっていけるような広場をスタッフ、ボランティアのみなさんと作っていききたいと思います。

ぴよぴよの目の前には、ぴよぴよのお庭のような市ヶ尾第3公園があります。利用者の方々は、部屋での遊びが飽きてきたら公園の遊具を持って公園に遊びに行ったり、ゴミ拾いをしたりします。その公園愛護会の事務局を今年度からぴよぴよが担当します。公園利用を通してぴよぴよが地域の方々とつながっていきたくらいなと思います。 ぴよぴよ 鈴木節子

Hello! New Face

ぶーぶーしえすた



今年ワーカーになって4年目になります 毎年できる事を少しずつ増やしていこうと思ってきましたが責任者になるというのは私の予定には入っていないはるか遠いでき事でした。

やってみようと思っしてから 決断したのに不安で心配でどうしたらいいのか 何をしたらとあれこれ本当に悩みました。

考えたくないやっぱり無理だーとも思いました。

そんな不安そうなたしに 周りのスタッフ、地域ボランティアさん、親子ボランティアさんはとても温かく さりげなく力を貸してアドバイスをたくさんくれました。つどいの広場で 日ごろ利用者にしてあげたいなあと思っている『元気になる帰ってもらう』を私がしてもらっていたんです。すてきな広場です。

現在は、みんなの支えもあり楽しく仕事ができています。

たくさんのお会いも楽しめているかな？

是非皆さんも 遊びに来てください。

きっと元気をプレゼントできると思いますよ。

ぶーぶーしえすた 米良裕子

地域貢献

5月11日曜日、いらくらぶ保護者会と第3公園愛護会を中心に春の公園清掃を行いました。快晴でしたが、少し風の強い日でした。3月に整備された公園で子どもたちが過ごす姿を保護者の方に見てもらったり、花壇も整備しました。

参加された皆さんからも、「きれいになりましたね」と満足そうなお声をたくさんいただきました。

ぴよぴよやいるかだけでなく、近隣の子どもたちや中高生もよく利用して、みんなで遊んでいる姿は、どこか懐かしい風景を思い浮かべることができるそんな場所になりつつあります。



スタート！ 学童保育 ペんぎん

スタートして3か月が経ちました。8名の1年生もすっかり慣れてきた感じです。少人数(23名)と狭いけれど明るく過ごしやすい間取りの中、一人ひとりが自分の居場所として安心して過ごせるよう気配りを大切にしています。公園が近くにあるのは何よりのメリットで静と動がつけやすく、部屋の中では比較的静かに過ごせていて今のところ近隣からの苦情はありません。

先月、近隣の方に認知して頂く為にとお披露目会を開催。町内会長もご出席下さり「何かあったら相談してください。」と言って頂きました。又、当日出席された町内の方から本のプレゼントもありました。近隣への騒音を配慮して未だにキーボードやギターの伴奏は控えていますが、毎日おやつの後には綺麗な歌声を響かせています。男の子は少ないのですが、公園では近くの子ども達を仲間に入れて手作りの紙製バットで野球を楽しむようになりました。高学年は意識が高く、いなかで育った優しさが一段と映えるペンギんです。

指導員を中心にスタッフ一同が心を合わせ、子ども達一人ひとりの健やかな成長を願いながら、親も子もホッとできるペンギんを目指して日々を大切に過ごしています。地域に理解を頂きながらこの地に根差していけたらと思っています。 加藤曾代子

パレット会員になりませんか

パレットの趣旨に賛同して下さる方を募っております。

【正会員】入会金1万円 年会費2000円

【賛助会員】年会費一口1000円～

【寄付金】1000円～

【振込先】特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブパレット

ゆうちょ銀行口座 10210 93877691

横浜銀行 市ヶ尾支店 普通 385-1435172



ワーカー・ボランティア募集中

私たちと一緒に活動するワーカー、パレットに力を貸していただけるボランティアさんを募集しております。

みんなの力で、青葉区を「子育てしやすいまち」にしていきたいと思います。



青葉区地域衣子育て支援拠点 ラフール
区に1か所の「子育て親子」と「支援者」の為の拠点です。



親子のつどいの広場 ぴよぴよ
これからママ、パパになる方や子育て中の家族が、いつでも利用できる「ひろば」です。



親子のつどいの広場 ぶーぶーしえすた
たまプラーザ駅近くにある親子のホッとできる場所。人のあたたかさを感じながらみんなで子育て！